

# 平成 25 年度 上越市生徒指導部 活動報告

部長 齊藤 崇 (高田西小)

## 1 研究主題

いじめ根絶のために

～いじめを生まない・見逃さない児童・生徒への指導の工夫・改善を目指して～

## 2 研究主題設定の理由と研究の概要

大津市の事件をきっかけに、いじめに対する人々の関心がいつそう高まり、いじめられている子どもを守るための対応力、いじめを見逃さない学級づくりに対する指導力強化が、すべての学校の喫緊の課題となっている。そこで、いじめを生まない・見逃さないための児童・生徒への指導の工夫・改善を目指し、本研究主題を設定した。

いじめを生まない・見逃さないための指導はどうあるべきか、講演や協議を通して理解を深める。

## 3 研究の実際

- 6月 生徒指導部活動計画案の作成 運営体制の確認
- 8月 今年度の研究計画の確認
- 11月 研修会の実施

講演

「豊かな関係をつくる生徒指導と特別活動」

上越教育大学特任教授 橋本 定男 様

指導・ワークショップ

指導：上越市教育委員会 学校教育課指導主事 田中 敦 様

ワークショップ：上越市学校教育研究会 生徒指導部長 小出 俊雄

- 12月 今年度の研修のまとめ、活動の反省、次年度の活動計画の作成

## 4 成果と課題

- ・ 研究内容がどの学校でも抱える問題として捉えられるものであり、個々の事案との状況と関連付けることで、より研究は深まった。いじめを生まない・見逃さないための「集団作り・集団への指導」を充実させるためには、教師が母性原理と父性原理を発揮しながら、温かい関係づくり、居場所づくりを行うことこそ最も重要な方策であることを共通認識することができた。
- ・ ワークショップを通して、それぞれの学校で抱える問題に対する最適な対応について考えを深め、より実践的な指導のあり方を探ることができた。